

SC 通信 VOL.2

(小山市生活支援コーディネーター広報誌)

各地域の生活支援コーディネーターの活動状況をお知らせいたします。

4年ぶりの地域支え合いフォーラム開催!!

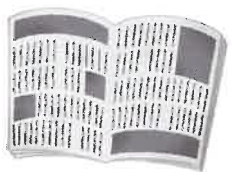
令和5年6月26日小山市立文化センターで地域支え合いフォーラムを開催しました。

講師は全国で活躍される酒井保先生をお招きし、酒井先生によるわかりやすく楽しい基調講演と、地域で活動されている「旭町東自治会」「美しが丘老人クラブ」「城東常設型サロン」の3団体より活動についてご報告いただきました。基調講演では、後期高齢者が2200万人を超えると予想される2025年問題にむけて人や社会との「つながり」をもち、フレイル予防が健康のために大切であるといったお話がありました。事例報告では、それぞれで行われている活動とそのなかでの課題や工夫されているところなどを発表されました。

当日は300名近い方がご参加され、「支え合う地域づくり」について考えていただきました。

講演のなかでは生活支援コーディネーター（SC）の紹介もあり、壇上でご挨拶しています。

当日の様子は7月3日の下野新聞に記事が掲載されました。



小山総合

★★ 若木カフェ ★★

小山地区(主に北部)担当
(第2層SC)



高齢者サポートセンター小山総合で紹介するのは『若木カフェ』です。

ここは(第3木曜日に)『お昼ご飯を食べておしゃべりする』という場所です。メニューを考えるのも食事を作り提供するのも、自治会総務委員の町田さんをはじめとするお母さんたちがすべて引き受けています。

始まりは(2年前)町田さんが自治会長の八田さんに相談したことでした。「コロナ禍で外出しなくなった高齢者に、気楽な会話の場を作れないかしら」自分でも常日頃から『会話の機会が減っている』と感じていた自治会長は二つ返事で賛成しましたが、飲食物を提供することから事前に保健所の指導を受けてから実施することにしました。

夏休みには子供や若いお母さんも一緒になって楽しんでいます。大勢でおしゃべりしながらの“食後のコーヒー”はおいしいですよ!町田さんは言います。『誰もが歩いて行ける“出場所(でばしょ)”を作りたいのよね!』



お問い合わせ：高齢者サポートセンター小山総合 0285-22-3061

利用者の声

家も隣同士、若木カフェの席も隣同士。ずっと話してられる。

初回から来ている。毎回、楽しいおしゃべりができる。



回覧で若木カフェのチラシを見て参加したいと思ったが、一人では不安で腰が引けていた。近所の人に誘われて参加して本当に良かった。とっても楽しい時間で、それからは常連!



ボランティアの中で一番年長だけど、買い物に出しに行くし...若木カフェのお手伝いは運動にもなるし、みんな喜んでくれてやりがいを感じている。

夏休み等に親子でゆっくり食事する時間をもってもらえたら嬉しい。

ボランティアの声

得意な人が得意なことをやっているから、大変とは感じてない!





大谷地区担当(第2層 SC) 高 岡 貴 史

「誰でも来られる集いの場を作りたい!」という地域の方の声から始まりました。自治会長さんを中心にとのように進めていけばよいかを相談し、「地域ケア会議」を開催。「若い世代・子どもたちとも交流できる場となるといいよねっ」と話が発展し、多世代交流を目指して育成会や壮青年部会の役員さんも加わり、討論を重ね10月から定期的に開催することになりました!話し合いでは、自分の住んでいる地域を良くしていきたいという強い想いがひしひしと伝わってきます。前向きな素晴らしい地域だと思います。今後も自分たちの地域を自分たちで考えていく、『協議体』として話し合いを続けていきます!

話し合いの様子



お問合せ:高齢者サポートセンター大谷 0285-30-2421

地域に配布するチラシも皆さんで考えました♪

横倉新田自治会の皆様へ

令和5年9月14日
横倉新田自治会
会長 高岡 貴史
副会長 高岡 貴史
書記 高岡 貴史

「横新 つどいの場」開設のお知らせ

みんなで集ってワイワイがやがや楽しめ時間をお過ごしませんか!
横倉新田公民館に、誰でも自由に参加し楽しめる場所を開設することに
なりました。子供さんから長寿の皆さんまで大歓迎です。

コロナ禍が続いていて、外出も控えている人が多かったと思います。
少し場所も減ってしまいましたが、何かをしてやるの場所がありますか。
ということで、「集いの場」を作りたいという思いで、みんなで考えあが
りていきました。

「つどいの場」に行くのがいいことありませんか!

「集いの場」はつどいの場です!

毎週月曜日のつどいの場です!
毎週月曜日のつどいの場です!
毎週月曜日のつどいの場です!

どんなことをやるの?
・お茶を飲む(お茶は無料)
・簡単な運動や体操
・簡単なゲーム
・クイズや雑談など頭の体操
・カラオケや合奏など声を出すこと
・折り紙や手紙など指を動かすこと
・高齢者(大人)と子供たちの交流
・その他 皆さんから提案されたこと

どこでやるの?
横倉新田公民館

いつやるの?
・毎週金曜日 9:30~12:00 平日閉館(祝日の場合は別)
初回開催日
令和5年10月13日(金曜日)
・毎月第1土曜日 9:30~12:00 月1日曜日閉館
初回開催日
令和5年10月21日(土曜日)

※ 平日開催時、公民館で車椅子が利用可能な人が1名と
車椅子の補助で、土曜日に車で来てもらう方が1名が参加
して参加出来る日として運営いたします。

誰が参加できるの?
どなたでも参加 OK です。子供さんから長寿の皆さんまで

参加の費用は?
参加費はいただきません。飲物は持参されるようお願いいたします。

「集いの場」開設及び運営者
・横倉新田自治会
・民生委員
・横倉新田壮年部
・横倉新田育成会
支援者 小山市 高齢者サポートセンター大谷

中地区助け合い事業『だけボラ』

利用したい方・
ボランティアに関心のある方、
お問い合わせ下さい!

共に支えあふ、助けあふの場です

発行 第11号

令和5年3月1日

中地区たすけあい事業
だけボラ
にご相談ください!

TEL/0285-38-0002
会 長 三 野 康 夫

買い物に行けない!

病院に行けない!

ゴミが出せない!

電球交換ができない!

中地区社会福祉協議会では、地域にある小さな困りごとの“これだけ”を地域の力で解決する「だけボラ」というボランティア制度をつくりました。中地区に残る「おすそわけ」などの助け合いの文化を将来につなげ、みんなが安心して暮らせる中地区を目指しています。助け合いの内容は①車で送迎(通院・買い物)②ゴミ出し③電球交換です。23名のボランティアさんが登録しています。まずは、お気軽にお問い合わせ下さい!!

お問合せ:高齢者サポートセンター美田 0285-32-1881

豊田・中・穂積地区担当(第2層 SC)



直井 直井 (優)



通院支援の様子です

お気軽にご相談下さい!!



だけボラってなに?

- ・中地区の地域住民同士によるたすけあい活動《ボランティア活動》です。
- ・できることは、支援内容にある活動だけです。専門性が必要なことは行いません。
- ・困ったときに気がななく頼めるように、利用者からは実費をいただきます。
- ・事前の登録や申請が必要です。

利用までの流れ

まずは、お電話で相談

高齢者サポートセンター美田
0285-32-1881

自宅へ訪問
コーディネーターが

登録

活動調整

利用

チケット受け渡し

活動希望内容や利用料金を確認します

希望をもとにコーディネーターが日程・内容を調整します